

とことんだより

ほろむい認定こども園とことん 園長 鶴岡智美
2024.5.31



先日、札幌の子育て支援の会に中村主任と参加しました。
抱っこ仕方、困りごと、赤ちゃんのからだや気持ちを理解する場でした。
いろんな情報を知っていれば、もう少しうまくできたかなと、
わが子の顔が浮かんできました。

長女が幼いころ、2人で札幌へ。
チャイルドシートが嫌いで、後部座席も嫌だった娘。
案の定、音楽をかけても、車を止めて抱っこしても泣きやまず、
どうしようもなくなり、電話ボックスから、仕事上の夫に助けを
求めたことがありました。
そのあとは、なんとなくしか覚えていませんが、私もおちつき、
娘もいつのまにか泣き止みました。

手立てがわからない。いつまでこの生活が続くのか不安。
私の子育ては、たのしいこともたくさんありましたが、
思うようにいかず、こどもと一緒に成長してきたものでした。

幌向の子育て支援の場は、とことんです。
一人で悩みを抱え込まないように、私たちはお手伝いしたいと考えております。

今回の研修報告テーマは、
”赤ちゃんになってみよう”
中村主任が伝授。



あかちゃんは、世の中に出てきた時、
頭はからだの1/3。
体重60キロの大人だったら、
なんと5キロの米袋が4つ、
からだに乗っかっている状態。
首が埋まっちゃいそうです。
からだがりラックスできるように、
触ってあげるだけで、マッサージ
効果になるそうです。

また、急に抱っこされると、まるでユーホーキャッチャーの気分。
「抱っこするよ」声をかけて、返事をちゃんと待って、抱き上げてあげると
赤ちゃんは安心。
事前に伝えることは、どの子にも言えることだと
改めて、振り返りになりました。

おいら新生児！というチラシを玄関に置きました。
関心がある方はどうぞお持ちください。